

科目名				授業の種類		授業担当者	
社会的養護				講義		戸谷佳子	
学科	学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	必修・選択	
保育科	1	2	30	15	後期	必修	
[授業の目的・ねらい] 養護問題に対応できる専門性を身に付ける							
[授業全体の内容と概要] 社会全体で子どもをはぐくむという理念の理論と実践を学ぶ。							
[受講上の注意事項] グループでの話し合い、レポート提出など自分の考えを積極的に出してください。また、他の方の考えを良く聞きましょう。							
[使用テキスト] 保育と児童家庭福祉 (株)みらい プリント				[評価基準] 授業態度・提出物 50% テスト 50%			
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]							
回	項目		授業内容				
1	現代社会における社会的養護の意義と変遷		理念と概念				
2	児童の権利擁護と社会的養護		社会的養護と子どもの権利、施設保育士として、施設擁護の課題				
3	児童家庭福祉の一分野としての社会的養護		社会と家庭の役割				
4	社会的養護の原理1		施設養護における養育、日常生活支援				
5	社会的養護の原理2		家庭からの保護、学校地域との関係調整				
6	社会的養護の原理3		虐待された子どもの理解と対応				
7	社会的養護の原理4		施設で生活文化を伝える、生活の習得				
8	社会的養護の原理5		入所児童の生活環境と生命倫理観				
9	社会的養護の制度と実施体系		社会的養護の制度と法体系				
10	施設養護の実際1		乳児院と児童養護施設、施設入所の経過と入所後の生活				

11	施設養護の実際2	障害児の入所施設
12	施設養護の実際3	社会に適応しづらい子どもの入所施設
13	家庭養護と施設養護	里親の定義と種類、里親養育の特徴
14	社会的養護の現状と課題	施設等の運営管理、倫理の確立
15	これからの児童福祉施設援助者	まとめと課題